

## ～大島中の橋商店街集客力&amp;認知度アップ事業～

大島  
中の橋  
商店街

30年続く特売「ビックリ市」を充実させて「スーパービックリ市」として開催。同時にフリーマーケット、ハロウィーンイベントも行い、相乗効果により閑散としていた日曜日の商店街が活気を取り戻しつつある。

所在地：東京都江東区大島3-7-9

TEL：03-3684-2321

URL：<http://o-nakanohashi.com/>

組合員数：100名

商店街の類型：近隣型商店街

## 商店街の概要と事業を実施した背景



都営地下鉄大島駅から徒歩3分に位置する大島中の橋商店街振興組合。9割が根っからの地元の店であり、近隣の小中学校から年間1,000名もの職業体験を受け入れるなど地域に根付いた商店街である。一方、利用者・経営者とも高齢化が進み、大手スーパー6店舗に囲まれる等の要因から衰退の兆候がみられ、解決のため近隣公団住宅のファミリー層への訴求、取り込みが喫緊の課題となっている。

## 実施した事業の概要

## ①スーパービックリ市の開催

毎月8日に特売のビックリ市を30年以上に渡り開催しているが、集客・売上ともに減少傾向にあった。そこで来街意欲喚起のため、協力店舗の拡大と特売品数の増加を図り、平成26年7月からスーパービックリ市としてグレードアップ。また、認知度向上のためチラシを大型化・カラー化し、発行部数や配布地域を増やしたほか、チラシ自体に抽選会のスタンプラリー用紙の機能を付加し、2,000名を超える集客へつなげた。

## ②フリーマーケットの開催

日曜日は、閉店する店舗が多く閑散としているため、その店舗前を活用し、平成26年7月から12月の毎月第2日曜日にフリーマーケットを開催した。立て看板、商店街放送を利用した告知を行い、大道芸人2組がイベントを盛り上げた。3,000名を超える集客を達成した月もあり、好評なことから、当初の予定より3ヶ月延長して行うこととなった。

## ③ハロウィーンイベントの開催

平成26年10月25日と26日の2日間開催。初日は、地元コスプレスタジオとのコラボによる300名のコスプレイヤーの路上撮影、2日目は1,000名規模の仮装パレードを実施し、商店街沿いが人で溢れる程の盛況となった。特に公団住宅のファミリー層の来街増が顕著であり、効果的なイベントとなった。



## 成果と成功の要因

スーパービックリ市は、長年取り組んできた特売イベントを改善し、既存・新規顧客にとって魅力ある催しとなった。

フリーマーケットは、降雨等実施上の困難に見舞われスムーズな運営とはいえない部分もあったが、業者頼りではない手作りイベントが参加者の好感を呼び、またそうした場面を中心に放映したテレビ局もあり、認知度の飛躍的アップにつながった。ハロウィーンイベントは、助成金を得たことにより、コスプレイヤーの街路撮影や仮装パレードが可能となり、家族連れの参加者が増え、好評であった。これらのイベントを通じ、商店街のイメージアップと以後の利用者増につながった。



## 今後の取り組み

今回の3事業により商店街は活気を取り戻しつつある。本事業を契機に若手組合員が立ち上げた活性化委員会を中心となり、事業で得た経験と反省を活かし、特に好評だったフリーマーケットを優先しつつ、スーパービックリ市、ハロウィーンイベントについても継続していく。費用等の面では、会費からの資金捻出、運営方法の工夫による金銭面の課題解消を図るほか、近隣商店街へ働きかける等で連携イベントを実現させること、ハロウィーンイベントの他にも季節型イベントを開催するなど、更なる事業の強化発展を考えている。